

DIPEX-Japan 公開シンポジウム

日時：2019年 **7月13日(土)** 13:00～16:40 (受付開始 12:30～)

会場：全労連会館 2階ホール (文京区湯島 2-4-4)

最寄駅：JR (地下鉄) 御茶ノ水駅から徒歩 6分 / 本郷三丁目駅から徒歩 8分

参加費：1,000円 (但し、DIPEX-Japan の正会員は 500円)



公開シンポジウム

病気があっても働きたい!

患者の語りが職場を変える

2017年8月にスタートした「クローン病の語り」データベースプロジェクトがいよいよ完成を迎えます。クローン病は潰瘍性大腸炎とともに炎症性腸疾患の代表的疾患で、消化管に潰瘍ができたり、粘膜が腫れたり、狭窄になったりする原因不明の病気です。クローン病は10代20代で発症することが多く、そのため就学・就労における様々な苦労があり、妊娠・出産に影響することもあります。

この公開シンポジウムでは「クローン病の語り」データベースの紹介とともに、クローン病だけでなく、内部障害と言わ

れる慢性疾患の方々の就労問題について、講演とパネルディスカッションを行います。内部疾患をお持ちの方に登壇していただき、それぞれの体験をお話しいただくとともに、企業側のお立場からご参加していただき、意見交換をする予定です。また、フロアーからの質問もお受けします。

患者、家族、企業の人事・労務担当者、医療者、そしてマスコミの方々のご来場をお待ちしております。

プログラム

ご挨拶 別府宏暉 (DIPEX-Japan 理事長)

第1部 「クローン病の語り」のご紹介

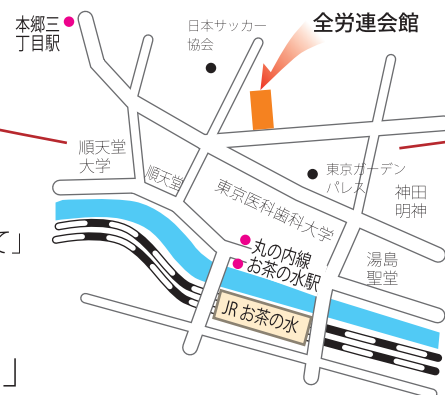
花岡隆夫 (ディベックス・ジャパン理事 / 「クローン病の語り」プロジェクト責任者)

第2部 講演「健康管理と職業生活の両立に関する実態と、それを支える仕組みについて」

伊藤美千代 (東京医療保健大学 千葉看護学部 看護学科 准教授)

第3部 パネルディスカッション

「病気があっても働きたい! ～患者の語りが職場を変える」



司会
伊藤美千代



大濱 徹
パーソルチャレンジ (株)



田中順也 (腎臓病患者)
堺市立総合医療センター



西真理子 (鏡野トマト酒造)
Booze ブース



花岡隆夫 (潰瘍性大腸炎患者)
ディベックス・ジャパン



吉川祐一 (クローン病患者)
いばらき UCD クラブ

●参加申込み方法：事務局宛に氏名・連絡先・会員/非会員の別を明記の上、ホームページ、メールまたはファックスにてお申し込みください。

認定 NPO 法人 健康と病いの語り ディベックス・ジャパン

事務局：〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-5-9 市川ビル 2階 電話 03-6661-6242 FAX 03-6661-6243

申込み先：ホームページ www.dipex-j.org メールアドレス forum2019@dipex-j.org